

**平成 1 8 年度日本病理学会近畿支部**

**総会**

- 1) 平成18年度役員一覧
- 2) 平成17年度会計報告
- 3) 財産目録
- 4) 平成18年度予算
- 5) 会則の変更について
- 6) 先達の話聞くセッションについて
- 7) 本年度学術集会予定
- 8) 本年度夏期病理診断セミナーについて
- 9) 本年度市民公開講座について
- 10) 平成17年度学術奨励賞授与

# 1) 平成18年度役員一覧

## 支部長

青笹克之（大阪大学）

## 幹事

有馬良一（大手前病院）

上田真喜子（大阪市立大学）

小西登（奈良県立医科大学）

小橋陽一郎（天理よろづ相談所病院）

田中昭男（大阪歯科大学）

玉井正光（東大阪市立総合病院）

寺田信行（兵庫医科大学）

真鍋俊明（京都大学）

柳澤昭夫（京都府立医科大学）

横崎宏（神戸大学）

以上10名

## 監事

植松邦夫（兵庫医科大学）

以上1名

## 庶務・会計委員会

有馬良一（大手前病院）（委員長）

星田義彦（大阪大学）

以上2名

## 学術委員会

寺田信行（兵庫医科大学）（委員長）

富田裕彦（大阪大学）（副委員長）

井上 健（大阪市立総合医療センター）

今井幸弘（神戸市立中央市民病院）

浦崎晃司（京都府立医科大学）

江頭由太郎（大阪医科大学）

岸野万伸（大阪大学歯学部）

九嶋亮治（滋賀医科大学）

辻村 亨（兵庫医科大学）

中村光利（奈良県立医科大学）

三上芳喜（京都大学）

村垣泰光（和歌山県立医科大学）

植村芳子（関西医科大学）

以上13名

## 企画・広報委員会

上田真喜子（大阪市立大学）（委員長）

飯塚徳重（大阪大学）

以上2名

# 2) 平成17年度会計報告

平成17年度日本病理学会近畿支部 収支  
(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

		平成17年度日本病理学会近畿支部会 収支決算		(平成17年4月1日～平成18年3月31日)	
科目		内訳			
<b>収入の部</b>					
学術集会参加費	¥657,000	1000x657			
H17年度スライド配布収入	¥270,000	5000x54			
利子その他	¥145,014	学会でのプログラム等の販売、利子			
支部運営助成金	¥910,000				
h17年度夏の学校残金	¥23,667				
<b>当期収入合計</b>	<b>¥2,005,681</b>				
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>¥4,052,476</b>				
<b>収入合計</b>	<b>¥6,058,157</b>				
<b>支出の部</b>					
学術集会経費	¥1,286,456				
		印刷費	¥494,865		
		学術奨励賞	¥80,000		
		講師謝礼(交通費・宿泊費含む)	¥352,663		
		弁当・茶菓子費	¥35,323		
		学術集会アルバイト費(交通費含む)	¥323,605		
事務局経費	¥797,331				
		封筒・スライドケース代	¥169,098		
		郵送費	¥520,875		
		事務局アルバイト費	¥101,358		
		印刷費	¥6,000		
市民公開講座開催費	¥165,430				
		講師謝礼	¥60,000		
		交通費	¥16,380		
		ポスター制作費	¥55,630		
		中之島センター使用料	¥33,420		
各種委員会経費	¥31,503				
<b>当期支出合計</b>	<b>¥2,280,720</b>				
<b>当期支出差額</b>	<b>¥-275,039</b>				
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>¥3,777,437</b>				

## 2) 平成17年度会計報告

平成17年度日本病理学会近畿支部 収支  
(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

平成17年度広告費収支決算		
<b>収入の部</b>		
<b>科目</b>		
<b>第29回広告費収入合計</b>	¥170,000	
コーガク		¥10,000
武藤化学		¥15,000
クマヒラ		¥15,000
村角工業		¥15,000
サクラファインテック		¥15,000
和光純薬工業		¥25,000
日本ターナー		¥25,000
ファインテック		¥50,000
<b>第30回広告費収入合計</b>	¥115,000	
村角工業		¥15,000
ダコ		¥25,000
ライカマイクロシステムズ		¥25,000
ファインテック		¥50,000
<b>第31回広告費収入合計</b>	¥70,000	
村角工業		¥15,000
ダコ		¥25,000
武藤化学		¥15,000
クマヒラ		¥15,000
<b>第32回広告費収入合計</b>	¥70,000	
村角工業		¥15,000
ダコ		¥25,000
盟和商事		¥15,000
サクラファインテック		¥15,000
懇親会参加費	¥17,000	
利子	¥9	
近畿支部通帳より入金	¥20,000	
前期繰り越し金	¥46,556	
<b>当期収入合計</b>	¥508,565	
<b>支出の部</b>		
<b>科目</b>		
懇親会費		¥153,000
<b>当期支出合計</b>	¥153,000	
<b>残高</b>		
<b>当期収支</b>	¥355,565	

### 3) 財産目録

#### 日本病理学会近畿支部財産目録

1. 液晶プロジェクター (EPSON: ELP-730)
2. ノート型パソコン (SONY: VAIO; FCG-FX55J/B)
3. デスクトップ型パソコン (サーバー用) (PLATHOME FACTOLE社)
4. MOドライブ (OLYMPUS: mini EXIII)
5. コンピューターソフト (File Maker Developer 7)
6. 停電用電源 (MITSUBISHI: FREQUPS)
7. 学術集会事務保存用ガラススライド (No. 455-No. 648)

平成18年3月31日 現在

## 4) 本年度予算案

平成17年度日本病理学会近畿支部 収支予算(案)  
(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

科目		内訳	
収入の部			
支部運営助成費	¥810,000		
学術集会参加費	¥700,000	1,000X700	
スライド配布収入	¥275,000	5,000X55	
特別企画補助	¥300,000		
当期収入合計			¥2,085,000
前期繰り越し収支差額	¥4,268,293		
収入合計	¥6,153,293		

支出の部			
学術集会経費	¥1,100,000		
事務局経費	¥575,000		
市民講座経費	¥200,000		
夏の学校補助金	¥200,000		
各種委員会経費	¥10,000		
当期支出合計	¥2,085,000		
当期支出差額		¥0	
次期繰り越し収支差額	¥4,268,293		

## 5) 支部内規の改正について

現行

### 第7条

本支部に次の役員を置く。

- (1) 支部長1名
- (2) 幹事8名以上12名以内
- (3) 監事2名

改正案

### 第7条

本支部に次の役員を置く。

- (1) 支部長1名
- (2) 副支部長1名
- (3) 幹事8名以上12名以内
- (4) 監事1名



## 5) 支部内規の改正について

現行

第8条

役員の様務は、次のとおりとする。

- (1) 支部長は、部務を総括し、本支部を代表する。また、日本病理学会役員（理事・監事）規定により日本病理学会理事に選出される。
- (2) 幹事は、学術、広報、庶務・会計その他の業務を分担し、支部長を補佐する。

改正案

第8条

役員の様務は、次のとおりとする。

- (1) 支部長は、部務を総括し、本支部を代表する。また、日本病理学会役員（理事・監事）規定により日本病理学会理事に選出される。
- (2) 副支部長および幹事は、学術、広報、庶務・会計その他の業務を分担し、支部長を補佐する。

## 5) 支部内規の改正について

現行

第8条

(7) 支部長に事故ある時は、支部長から委嘱された幹事がこれに当たる。

改正案

第8条

(7) 支部長に事故ある時は、副支部長がこれに当たる。

## 6) 先達の話聞くセッションについて

病理学は近年大きく変貌してきた。病的過程の研究が主務であったものが、医療のなかで病理診断の比重が高まるにつれて診断学としての重用性が増してきたのである。このように研究と診断は現在の病理学の柱であるが、ともすれば二律背反的にとらえられがちである。

近畿支部にはこれまで立派な業績を挙げてこられた先生方が少なからずおられるので、支部学術集会においてその御高見を伺い今後の病理学会の方向性を考える上での参考にしたい。

## 7) 本年度学術集会予定

第33回 平成18年5月20日

会場：大阪市立大学

世話人：上田真喜子（大阪市立大学）

モデレーター：井上 健

（大阪市立医療センター）

テーマ：感染と腫瘍

特別講演：深山正久先生（東京大学）

第34回 平成18年9月2日

会場：神戸大学

世話人：横崎 宏（神戸大学）

モデレーター：今井幸弘（神戸中央市民病院）

テーマ：乳腺

特別講演：吉田浩己先生（鹿児島大学）

第35回 平成18年12月9日

会場：京都府立医科大学

世話人：柳澤昭夫（京都府立医科大学）

モデレーター：浦崎晃司（京都府立医科大学）

テーマ：炎症性肝臓疾患

特別講演：林 紀夫先生

（大阪大学消化器内科）

第36回 平成19年2月3日

会場：大阪市立大学

世話人：田中昭男（大阪歯科大学）

モデレーター：岸野万伸（大阪大学歯学部）

テーマ：頭頸部腫瘍

特別講演：小川郁子先生（広島大学）

## 9) 市民公開講座

日時(予定) : 2006年11月頃の土曜日

場所 : 大阪駅近く

内容 : 非医療関係の方を対象に、医療における病理診断の重要性をわかりやすく解説する。  
テーマとして、大腸癌を取り上げ、検査、診断から、手術、手術標本の病理診断に至るプロセスを説明する。

担当 : 富田 裕彦 (大阪大学)  
          中正 恵二 (兵庫医科大学)

## 10) 平成17年度学術奨励賞授与

小島史好 先生

『融合腎に発生した腎腫瘍の一例』

(第32回学術集会発表)

那須拓馬 先生

『膀胱腫瘍の1例』

(第32回学術集会発表)